

平成 27 年 4 月 一般社団法人尾道薬剤師会理事会報告

月日：平成 27 年 4 月 27 日（月）19：00～21：10

場所：尾道薬剤師会事務所

出席：田辺会長、安保・平井副会長、伊駒・奥濱・山崎・吉浦・豊田・横田・井上・麻生・
恵谷・串田・下田理事・中・友滝（16 名）

欠席：委任状提出 3 名 片瀧理事（田辺会長に委任）平田理事（串田理事に委任）
斎藤理事（田辺会長に委任）

議事録作成者：奥濱玉穂

議事録署名人：下田篤子、恵谷展幸

(1) 会館建設にまつわる進捗状況と薬務課からの補助金について（田辺会長）

- ・会館建設委員会では会館だけを建てる案、会館とサ高住を建てるとの 2 案に絞って検討中。
- ・薬務課からの補助金は県薬に窓口が変わった。

(2) 理事の継続、新理事の推薦、時期会長、副会長の決定（田辺会長）

- ・豊田理事、中理事、井上理事、斎藤理事の辞退が承認された。
- ・村上朝路氏、岡田啓司氏、金光瑞恵氏が新理事に推薦され、承認された。
- ・田辺会長、安保副会長、平井副会長の継続が承認された。片瀧氏に副会長を打診中。

(3) H26 年度の本会計、FAX 会計について（伊駒理事、下田理事）

- ・FAX 会計は 1000 万円を下回った。法人税はかからないとの報告。
- ・FAX の料金は今年度と同じように調整して 1000 万円以内に収まるようにする。
- ・尾総 FAX 1 台は新しく買い替えを決定。
- ・薬剤師会事務員の給与を 1/3 を本会計から、2/3 を FAX 会計から出すことにする。
- ・健康まつりに費用がかかりすぎているので、内容も含めて精査する必要がある。
- ・日本薬剤師会学術大会の参加の補助は 25 万円の予算を計上する。
- ・HbA1c の健康拠点事業費の予算、学生実習の予算は提案通り計上された。
- ・地域ケア会議に係る出張費は会則の規定に則る。

(4) 実務実習委員会より（平井副会長）

- ・看護学校の授業見学と認定審査会の見学が追加になった。
- ・介護保険の講義の担当者、内容について、実務実習委員会で話し合うことにする。

(5) 学校薬剤師について (田辺会長)

- ・要望書を出すためにアンケートをとることになった。アンケートの内容について精査。

(6) その他

- ・この度の介護保険の改正で各包括支援センターにて地域ケア会議が行われることになったが、薬剤師会の窓口は安保副会長が担当することに決定。
- ・総会は7月4日(土)テアトロシェルネ 18時～に決定。

会長 _____ 議事録署名 _____

平成27年6月 一般社団法人 尾道薬剤師会理事会報告

日 時： 平成27年6月15日(月) 19:00~21:20

場 所： 尾道薬剤師会事務所

出席理事： 安保、平井、恵谷、豊田、麻生、下田、中、横田、井上、伊駒、平田、串田、吉浦、山崎、
奥濱、友滝(16名)

欠席理事： 田辺、片渕、斎藤、(田辺会長に委任)

議 長： 安保 圭介

議事録作成者：友滝恵子

議事録署名人：下田篤子、恵谷展幸

(1) 総会にむけて資料の確認 (安保副会長)

- ・ 訂正、記載漏れ、表記の統一化
- ・ 監査報告書については定款にそっての記載に訂正
- ・ 次期役員の確認

(2) 健康情報拠点推進事業についての進捗状況について (安保副会長)

- ・ HbA1c測定事業のため県薬、県薬務課に予算申請中。申請内容に関して各理事に後日メール配信する。

(3) 健康まつり事業内容(展示内容・予算の検討)について (串田理事)

- ・ 血糖測定を新規導入し体脂肪測定、アンケートは中止
- ・ 血糖測定に関しては、糖友会とともに開催予定
- ・ 医師会長、糖友会会長、承諾済み
- ・ 機械レンタルに関しては井上理事にメーカーとの交渉依頼
- ・ 予算に関してはそのまま、昼食代は1日を通しての手伝いの人のみ

(4) 定款細則の変更について (串田理事)

第4条5 会員は必ずいずれかの委員会に属さなければならない。
という文面を削除

(5) その他

- ・ 県薬会長などがこられた場合接待費は基本的には公人として来られた時のみ支給 (伊駒理事)
- ・ ねこの手帳の改訂については山崎理事が担当する (中理事)
- ・ 尾道市介護支援専門連絡協議会への講演依頼 (中理事)
今回は中理事個人で受け、その後は、薬剤師会としてその業務を引き継ぐか検討する。
- ・ 退院時カンファレンスの実施及び調剤薬局薬剤師の出席状況の報告 (山崎理事)

平成27年7月 一般社団法人 尾道薬剤師会理事会報告

日 時： 平成27年7月4日(土) 18:00~18:30

場 所： 尾道しまなみ交流館2F 大会議室

出席理事： 田辺、安保、平井、恵谷、片淵、下田、中、横田、井上、伊駒、吉浦、友滝、(12名)

欠席理事： 豊田、麻生、奥濱、山崎、(田辺会長に委任) 斎藤、平田、串田、

議 長： 田辺 ナオ

議事録作成者：友滝恵子

議事録署名人：下田篤子、恵谷展幸

(1) 役員改正について (平井副会長)

- ・ 片淵理事留任
- ・ 副会長を2名→3名 副会長として金光氏
- ・ 井上理事、中理事、相談役として顧問へ
- ・ アロマ薬局下田氏を経理、運営などの相談役として顧問へ→後日、本人に打診
- ・ 佐藤氏、小林氏の顧問留任について、定款細則に基づき問題なくそのまま留任

以上5項目について承認

(2) 薬剤師会として出席する会合や親睦の費用について (平井副会長)

十分な審議が出来ず次回理事会に議案持越し

(3) 総会業務分担確認 (田辺会長)

平成 27 年 9 月 一般社団法人尾道薬剤師会理事会報告

月日：平成 27 年 9 月 14 日（月）19：00～21：00

場所：尾道薬剤師会事務所

出席：田辺会長、安保・平井副会長、伊駒・奥濱・片渕・吉浦・平田・横田・麻生・恵谷・串田・下田・金光・岡田・村上・友滝理事（17 名）

議事録作成者：奥濱玉穂

議事録署名人：片渕則彦、恵谷展幸

（1）理事の役割分担について（田辺会長）

- ・新理事の担当、旧理事の引き継ぎ、委員会に新たに加入などの変更があるので、新組織図をホームページに載せる予定。

（2）健康情報拠点推進事業について（安保副会長）

- ・健康情報拠点推進事業とは、検体測定室を各薬局に設置して HbA1c 測定を行うことを広めていこうとしているもので、今年は県薬から薬務課を通して尾道薬剤師会に予算が下りた。薬剤師会はその予算で HbA1c 機器と検体を購入して、手を挙げた 5 薬局で試験的に各 1 か月の予定で機器を回しながら使ってみて、検体測定室設置の推進につなげる予定。
- ・アークレイ株式会社が販売しているスポットケムパナリスト SI3620 を 1 台購入し健康まつりと健康情報拠点推進事業に使っていくことを決定した。
- ・健康まつりではアークレイ株式会社から同機種を 3 台貸与してもらう事と検体を 100 枚戴けることになっている。

（3）健康まつりについて（串田理事、奥濱理事）

- ・尾道健康まつりは 11 月 8 日（日）9：00～15：00 総合福祉センターにて開催前日に準備の予定。薬剤師会の会場は 4 指導室で糖友会（サイフォンの会）と共催。
- ・糖友会での検査の結果、高血糖の人の HbA1c を測定する。
- ・薬相談、薬草展示、薬膳茶の試飲、肺年齢チェックを行う。
- ・当日の当番は今年は公募にする。
- ・事前説明会を開き、HbA1c 測定方法や、患者さんへの説明でトラブルを回避するために周知することなどを学習する。説明に関する指導箋を作ってはどうかとの意見がでた。
- ・身長、体重、食事をした時間、糖尿治療の有無などのアンケート用紙を作成する。
- ・医政局に提出する検体室の開設の届出書は、責任者：田辺会長、設備管理者：安保副会長で提出。

(4) 実務実習について (平井副会長)

- ・支部支援内容一覧表を作成。内容を確認した。

(5) 学校薬剤師の報酬について (平田理事)

- ・要望書を出すためにアンケートをとったので、アンケートを集計して再度検討する。

(6) 理事の改正に伴う緒手続きについて (平井副会長)

- ・登記に伴っての詳細な説明があった。

(7) 会合出席に伴う出費について (平井副会長)

- ・他職種連携の会合など飲食を伴う会合が増え、会長、副会長の負担が増えているため、どこまでを会で負担するかを話し合った。
- ・会務として出張した場合、報告書を出して出張旅費を申請して理事会にかけることになった。このことは会員に周知する。
- ・書式は横田、伊駒、下田理事が連携して作る。

(8) 会員の基礎調査について (麻生理事)

- ・尾道薬剤師会で把握している会員の住所、勤務先などの情報の整合性が取れていないので、おいおい状況確認を取っていく。具体的な時期や方法については未定。

会長 _____ 議事録署名 _____

日 時： 平成27年10月26日(月) 19:00~21:20

場 所： 尾道薬剤師会事務所

出席理事： 田辺、安保、平井、片渕、金光、恵谷、麻生、下田、横田、伊駒、平田、串田、吉浦、
岡田、村上、奥濱、友滝(17名)

欠席理事： (0名)

議 長： 田辺 ナオ

議事録作成者：友滝恵子

議事録署名人：片渕則彦、恵谷展幸

(1) (一社)尾道薬剤師会登記手続きについて (平井副会長)

- ・ 7/1~の今期の登記が無事完了、今後も理事の任期満了時にその都度登記を行う
- ・ 今後は6/30までに総会を開催し、新理事の承認をうけ、その後の理事会にて代表理事を選出

(2) 健康まつりについて (串田理事)

- ・ 健康まつりの会場レイアウトと配置人数の確認
- ・ 県薬よりアンケートの依頼があったため今年もアンケートを実施
- ・ 11月5日に健康まつりに参加するスタッフに対してHbA1c測定に関する勉強会を行う予定

(3) 拠点薬局モデル事業について (安保副会長)

- ・ 11月から2月まで5薬局で西部、東部にわかれて健康まつりの追跡調査も含め実施
- ・ 県の予算にてHbA1c測定器1台購入、1台はレンタル

(4) ホームページ委員会より (安保副会長)

- ・ 組織図の確認

(5) 薬剤師会事務用品購入について (串田理事)

- ・ コピー機の買い替えを提案したいが、今のところ見合わせ

(6) 新規入会の初年度会費の扱いについて (麻生理事)

- ・ 県が3月31日現在の会員に対して会費を徴収するため現状では4月以降に退会した会員に対して会費徴収が出来ず支部の負担となるので、会費徴収を4月にするなど会計と相談し、再検討

(7) その他

- ・ 市より「暮らしのガイドブック」掲載依頼 (田辺会長)
尾道薬剤師会としても掲載 (各薬局の名称、住所を掲載)
会員にも周知し、広告の募集をかける (広告は有料)
- ・ 今後地域ケア会議へ尾道薬剤師会として出席していく

薬連定時総会の報告事項 (恵谷理事)

10/17 に定時総会開催

3月末現在 支部薬連の会員はA会員 93 B会員 35 で県に報告

夏の選挙(予定)もあり藤井もとゆき後援会への入会名簿作成依頼

確実に協力いただける方のみ記入してもらい11月15日までに尾道薬剤師会の方へ送ってもらう

今後の県の活動としては、12月に女性のみ集めた会を催す予定

平成 27 年 12 月 一般社団法人尾道薬剤師会理事会報告

月日：平成 27 年 12 月 26 日（土）19：00～21：00

場所：居酒屋 ともいち

出席：田辺会長、安保・平井副会長、串田・伊駒・奥濱・片渕・横田・下田・岡田・村上理事（11 名）

議事録作成者：奥濱玉穂

議事録署名人：片渕則彦、下田篤子

(1) 健康まつりの実績報告と反省（串田理事）

- ・検体測定の実績は血糖測定 281 人、HbA1c99 人。特にトラブルもなかった。
- ・市民からとったアンケート結果では薬剤師会ブース 3 位、糖尿病コーナーは 8 位の評価があった。
- ・市民からのご意見としては、血糖値が測定できて良かった、薬草茶の冷たいのが欲しかった、例年行っていた体組成計量が無くて残念だったというご意見をいただいた。血糖測定に関しての苦情は無かった。
- ・薬剤師会で参加してくださった方々からご意見をいただき、次年度に向けて改善していきたい。

(2) 支援薬局モデル事業の進捗状況（安保副会長）

- ・拠点薬局事業、オリーブ薬局西御所店での実績報告。
- ・測定機器の購入代金の助成は、県薬の通例として形の残るものは半額助成になっているそうだが、今回把握してなかったために負担（11 万円程度）が出てしまったことに対して陳謝。
- ・在宅訪問薬局窓口設置のための予算申請をするための案を作ったので意見をいただきたい。
- ・在宅訪問薬局窓口設置のための事業の一環として 3/3 しまなみ交流館にて多職種連携在宅支援講習会開催予定。
- ・在宅推進のために、広報リーフレットを作りたいので意見を出してほしい。
- ・こころや悩みごとの相談窓口のパンフレット参加薬局と話しを進めていきたい。
- ・これから支援薬局モデル事業の展開はみなさんのご意見をききながら推進する予定。

(3) 吉浦先生担当割の後任について（平井副会長）

- ・認定基準薬局制度→串田理事
- ・健康まつり→村上理事
- ・実務実習→村上理事

(4) その他（平井副会長、片渕理事）

- ・H28 年度は実務実習生を 13 人受け入れることになった。
- ・夜間救急を H28 年 4 月から土日祝日にも営業すると笠井先生からお話がありました。
- ・尾道総合病院の薬剤師にも参加を呼び掛けてはどうかとの意見が出た。

会長 _____ 議事録署名 _____